

## 基礎調査

# インドネシア共和国 遮熱塗料の活用を通じた CO2削減事業にかかる基礎調査

## 企業・サイト概要

- 提案企業：SCI-PAINT JAPAN株式会社
- 代表企業所在地：東京都新宿区
- サイト：インドネシア共和国ジャカルタ市周辺



高い反射率と優れた遮熱効果

全波長領域で  
**92.3%**  
反射!

近赤外領域で  
**94.6%**  
反射!

## インドネシア共和国の開発課題

- インドネシア共和国は、世界有数の二酸化炭素排出国である。原油価格の上昇や急激な経済成長、人口の増加などから、電力を特に使用する空調機器のさらなる普及に伴う需要の拡大により、火力発電による石炭消費が拡大し、エネルギー分野からの温室効果ガス排出量が増加している。この温室効果ガス排出削減に向けた対策の具体化が急務となっている。

## 中小企業の製品・技術

- 遮熱塗料(PLANET SUPRA)は、建物の屋根や壁に塗布し、高い反射率(94.6%)によって、太陽光の近赤外線が熱に変わる前に上空へ放出する。この技術により、建物内の温度上昇を軽減させるとともに、昼夜の温度差による熱負荷を抑え、空調による電力使用量を削減することが出来る。
- 経済産業省から発行される「どんぐりマーク」を塗料業界で初めて取得した。

## 日本の中小企業の事業戦略

- 販売経路におけるパートナーとして民族系最大手企業のPT.Bakrie & Brothersを通じた販売チャネルの構築
- 商品開発および輸入許認可手続きのためにLIPI(インドネシア科学院)と連携
- 日系を含めた工場を所有する企業、工場団地にある工場、インドネシア共和国政府機関の建物、地方自治体の有する学校等の教育機関等をターゲットとする

## 中小企業の事業展開を通じて期待される開発効果

遮熱塗料PLANET SUPRAを塗布することにより、建物内の室内温度の上昇を抑え、空調機器の稼働を軽減する。その結果、全電気料金の主に3割近くを占めるとされる空調機器に対する電気量を削減することで、CO2やGHG排出量の抑制へと導くことが可能となる。また工場やオフィス等での室内温度を適正化することで、労働環境及び労働効率改善も期待できる。さらに塗布作業需要の増大に際し、現地職人の技術向上や雇用の創出にもつながる。